



校訓
「明朗・実践・思いやり」

学校教育目標
「夢や目標に向かって挑戦し、未来をたくましく生きる生徒の育成」

今年度、本校は創立 42 年目を迎えました。一昨年の創立 40 周年記念行事を通じて再確認した、地域の皆様との深い絆や伝統という「根」を大切にしながら、これからの 10 年、そしてその先の未来を見据え、その上にどのような新しい花を咲かせていくかが問われています。本校はいま、新たな挑戦をしていく時期にあります。

学校周辺の宅地開発が進み、予測困難な時代を迎え、社会構造が急激に変容する中であっても、私たちが大切にすべき教育の本質は変わりません。変えるべきものは柔軟に変え、守るべきものは堅持する。「不易流行」の精神をもち、時代に即した教育環境を整えていく所存です。

本校の校訓である「**明朗・実践・思いやり**」の心、そして学校教育目標である「**夢や目標に向かって挑戦し、未来をたくましく生きる生徒の育成**」は、まさに変化の激しい時代を生き抜く力そのものです。これらを具現化するための指針として、継続して取り組んでいる「松賀中スタンダード」を通じ、生徒一人ひとりが自らの可能性を信じ、互いに高め合いながら未来を切り拓いていけるよう、「自立」と「協働」の力を育てまいります。

また、コミュニティ・スクールとして3年目を迎える今年度は、学校運営協議会を中心に、地域でどのような子供を育てたいのかを皆様とともに考え、学校・保護者・地域が一体となった教育活動をさらに推進してまいります。

生徒たちの健やかな成長のため、引き続き温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和8年4月

東広島市立松賀中学校 校長 三谷 晶子